

**2022年度 東海大学ビーチバレーボール男女選手権大会
兼 荒井商事杯 ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ 2022
第34回 全日本ビーチバレーボール大学男女選手権大会 東海予選**

審判上の注意事項

- ・本大会は、2022年度 公益財団法人日本バレーボール協会制定・2人制ビーチバレーボール競技規則に則って実施する。
但し、当連盟により、特別の定めがある場合は、この限りではない。

【試合実施方法】

- ・試合の実施方法は以下の通りとする。
 - ①予選・決勝トーナメント … 【21】点先取【1】セットマッチ
 - ②決勝のみ … 【21】点【1】セットマッチ デュースあり

【タイムアウト・テクニカルタイムアウト】

- ・両チームの点数の合計が21点となった時点で、テクニカルタイムアウトを採用する。
- ・チームはテクニカルタイムアウトとは別に、各チーム1回ずつのタイムアウトを要求することができる。
- ・チェンジコートは両チームの得点の合計が7の倍数でスイッチする。
- ・コートスイッチ時の給水は、当日の天候により柔軟に対応する。

【監督】

- ・チームは、（公財）日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ（Ⅰ～Ⅳ）を有する監督を1名指名することができる
- ・監督は、タイムアウト・テクニカルタイムアウト・インターバルおよびボールアウトオブプレー中に、チームに指示することができる。
- ・監督は、審判員に公式ハンドシグナルを用いて、タイムアウトを要求することができる。

【競技参加者の服装】

- ・競技参加者のユニフォームは、東海予選に限り、ペアで服装が揃っていれば厳格な運用は行わない。
- ・コンプレッションパッドは、2人の選手が両腕もしくは両足にユニフォームとして着用する場合に限り、診断書を提出することなく認められる。
- ・上記以外の場合は、大会本部に診断書を提出する必要がある。
- ・サンドソックス等の着用は認めるが、主審に許可を得なければならない。（規則4.3.2, 4.4.1）

【コートオフィシャル】

- ・コートオフィシャルは、補助役・対戦表を確認すること。

【試合間・公式ウォームアップ】

- ・試合間は最大10分とする。
ただし、連続試合の場合、試合間は最大15分とする。
- 両チーム話し合い、すぐ始めれる場合は試合間を設けず試合を行う。

【その他】

- ・審判は主審のみとする
- ・審判は電子ホイッスルの使用も可とする。（学連で用意します）
- ・試合中も適度にボールの消毒を行う
- ・ネット付近で相手コートに向かって声を出さない
- ・コイン時、試合終了後の審判員、相手チームとの握手は一礼に留める
- ・コートチェンジ時の選手間のハイタッチはしない